

たくさんのエールに

# 感謝。

令和4年度 九州産業大学テーマ募金 活動報告書

学校法人中村産業学園

 九州産業大学  
KIU KYUSHU SANGYO UNIVERSITY

 九州産業大学造形短期大学部  
ZOKEI KYUSHU SANGYO UNIVERSITY, ZOKEI JUNIOR COLLEGE OF ART AND DESIGN

∩第一弾!!∩

個人の皆さま限定

寄付者座席芳名プレート  
完成しました!

0033

九産大 花子

2022 KIU ZOKEI



## 募金実績報告

募集期間：令和4(2022)年4月1日～令和5(2023)年3月31日

募金総額：209,790,113円

本学園の募金事業にご支援を賜りました多くの皆さまに厚く御礼申し上げます。

## ■ 募金実績額の内訳

| 種別                  | No. | 区分           | 金額           |
|---------------------|-----|--------------|--------------|
| 九州産業大学<br>テーマ<br>募金 | 1   | 卒業生関係        | 15,535,000円  |
|                     | 2   | 保護者関係        | 69,632,242円  |
|                     | 3   | 教職員関係        | 5,699,000円   |
|                     | 4   | 法人関係         | 27,762,838円  |
|                     | 5   | その他一般        | 1,011,000円   |
|                     |     | 小計           | 119,640,080円 |
| その他<br>募金等          | ①   | 九産大自動販売機利用募金 | 712,953円     |
|                     | ②   | 九産大古本募金      | 800,369円     |
|                     | ③   | 奨学寄付金        | 33,306,761円  |
|                     | ④   | 現物寄付         | 55,329,950円  |
|                     |     | 小計           | 90,150,033円  |
| 総計                  |     |              | 209,790,113円 |

| No. | 分野   | 令和4年度 募金テーマ               | 金額           |
|-----|------|---------------------------|--------------|
| 1   | 教育   | 文理芸が融合した多様な教育プログラムの推進     | 2,884,000円   |
| 2   | 教育   | グローバル人材育成プログラムの推進         | 1,624,000円   |
| 3   | 研究   | 特色ある研究の推進                 | 2,058,000円   |
| 4   | 研究   | 柿右衛門研究をはじめとする九州の伝統産業の研究推進 | 1,730,000円   |
| 5   | 国際交流 | 海外留学プログラムの推進              | 2,585,000円   |
| 6   | 課外活動 | サークル活動の活性化                | 13,514,000円  |
| 7   | 就職   | 就職活動支援プログラムの推進            | 2,835,000円   |
| 8   | 産学連携 | 産学共同研究の推進                 | 2,322,000円   |
| 9   | 産学連携 | 起業家人材の育成                  | 2,135,000円   |
| 10  | 社会貢献 | SDGs等、地域社会の課題解決プロジェクトの推進  | 2,886,000円   |
| 11  | 学生生活 | 奨学金制度による学生支援の充実           | 13,112,000円  |
| 12  | 個別指定 | 寄付者による個別指定寄付              | 65,492,242円  |
| 13  | 指定なし | 教育研究全般に充当                 | 6,462,838円   |
| 総計  |      |                           | 119,640,080円 |

※集計方法：申込日を基準とする

## ご挨拶

## 九州産業大学テーマ募金へのご支援ありがとうございました

平素より本学園の教育・研究活動に対し、格別のご支援、ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

本学園では、教育研究の更なる充実と学生の様々な活動への支援を図ることを目的に「テーマ募金」を設けております。

本報告書では、令和4年度に皆さまから頂きましたご支援に対して、テーマ募金を活用した「主な取り組み」や「学生の声」とともに、「感謝」の気持ちを込めてお伝えさせていただきます。

令和5年度も引き続き、使途指定型の募金事業を継続してまいります。

なお、皆さまからのご支援は対象テーマ事業を推進するための資金として大切に活用させていただきます。

厳しい経済環境の折り、大変恐縮ではございますが、本募金の趣旨をご理解いただき、教育・研究活動並びに学生支援の拡充のため、倍旧のご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

学校法人中村産業学園  
理事長

津上 賢治



九州産業大学学長

北島 己佐吉

九州産業大学  
造形短期大学部学長

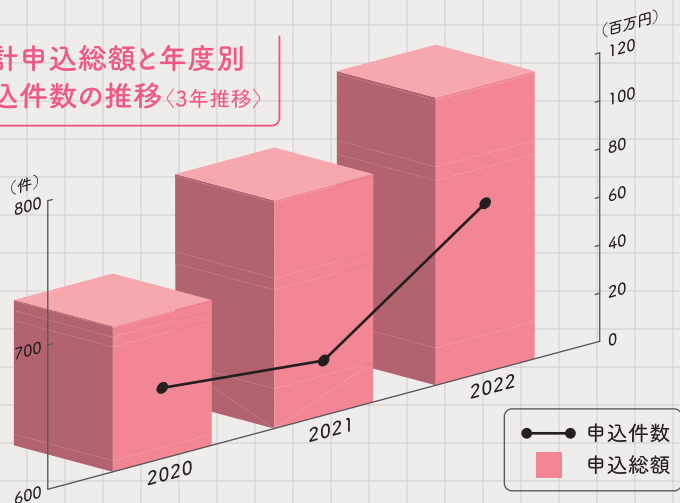
小田部 黄太

グラフで見る

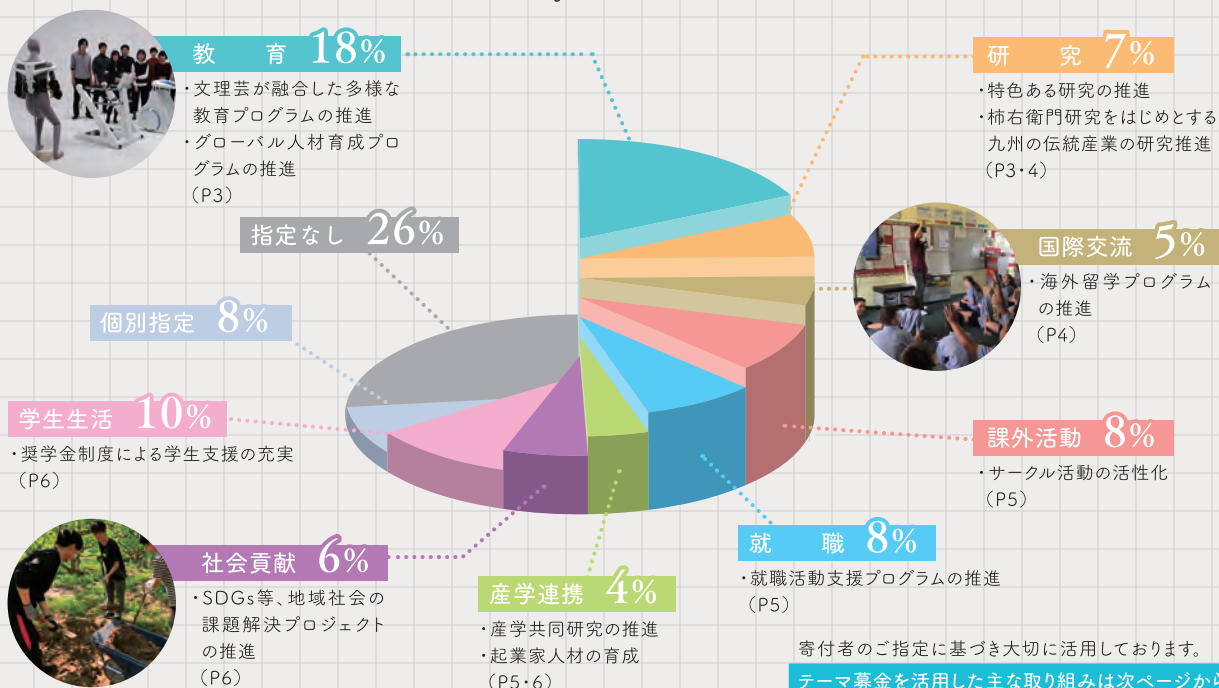
## 九州産業大学テーマ募金（件数別）

本学園創立60周年を機に創設した「九州産業大学テーマ募金」は、本学園の特色ある教育研究プログラムや学生支援の更なる充実を図るため、各分野への着実な支援に取り組んでおり、継続的な募金活動を実施しています。

累計申込総額と年度別  
申込件数の推移（3年推移）



分野別の使い道（令和4年度）



## Thank you for your special kindness / 寄付者の皆さまからの MESSAGE

本学園にご寄付いただいた皆さまから、数多くの温かいメッセージをいただいております。その一部をご紹介します。

学生の皆さん、一人ひとりが自分の興味のある学びに没頭し、様々なチャレンジができますよう心から応援しています。頑張ってください。



保護者

コロナ後の社会には、一人ひとりのアイデアや行動力がとても重要になります。九産大での学生生活を通して、思う存分、社会で力を発揮してください。期待しています。



教職員

夢も希望も持った方がいい。そして世の中には常に逆風が待っている。そこに大学生活の中でなにか自分に残せるものを感じて卒業して頂きたい。それは、自分が社会に出て自分を見失わず、良いときも辛い時も負けないエネルギーとなります。



卒業生

日本人としての歴史・伝統文化の教育を正しく行い、日本人のアイデンティティを育み互譲互助と大調和の精神を持って世界や新しい時代に貢献できる人材の輩出を願います。



卒業生

# テーマ募金を活用した主な取り組み

KSU student support project

皆さまから賜りましたご支援は、以下の募金テーマに関する活動支援に活用させていただきました。

その活動の一部を紹介します。皆さまのご支援に心から感謝申し上げます。

Theme

01

教育

## 文理芸が融合した多様な教育プログラムの推進

地域や企業、行政と連携してプロジェクトを立ち上げ、「実践力・共創力・統率力」を養うことを目的とし、産学官連携による商品開発やプロモーション、技術開発、イベント開催など、「106のプロジェクト」を展開しています。

### 地域密着型チャリティーイベント福岡サンタウォーク

地域の人たちとサンタクロースの衣装で街を練り歩き、病気に立ち向かう子どもたちにクリスマスプレゼントを贈るイベントです。



サンタウォークの様子

2022年度は、寄付金101,139円を福岡市立こども病院に寄贈しました。

### 新商品の企画開発

造形短期大学部とスイーツショップ菓秀桜のコラボレーションで、学生アイデアの新商品企画開発を行いました。スイーツについての市場調査、パッケージデザインのトレンドについて研究し、市場のニーズに対応した企画デザインを実践的に学びます。



商品化されたスイーツ「いろはちる」

Theme

02

教育

## グローバル人材育成プログラムの推進

企業や社会のグローバル化に対応できる幅広い視野を持ち、国際社会の最前線で活躍する学生の育成を目的とした特別教育プログラム（GLP）です。様々な世界の現場を知る国際業務実務家の直接講義や、海外インターンシップ等他大学にはない本学園独自の授業を展開しています。

### 学生 interview

海外インターンシップ（渡航先国：インドネシア）

インドネシアのジャカルタにある企業で2週間インターンシップを行いました。現地を視察し仕事内容をインタビューしたり、会社の強み・弱みを考察したりしました。将来の目標は建築家になることです。GLPで身につけたグローバルな問題に関する知識や幅広い視野を活かし、地球も人間も豊かにできる建築をつくりたいです。

高倉 太地 さん

建築都市工学部4年（加世田高校）



### 学生 interview

国連ハビタット福岡本部の方の講義が印象に残っています。命をかけて他国のゴミ問題や水問題の解決支援をしている話を聞き、私も社会の役に立ちたいと思えるようになりました。その後、実際にネパールの子どもたちのための寄付活動を企画し、ネパールの学生67人に制服を届けることができました。

古澤 麻依 さん

国際文化学部4年（三養基高校）



Theme

03

研究

## 特色ある研究の推進

本学園独自の研究支援制度により、研究者の特色・特長のある研究を推進し、研究成果の実用化に向けた支援を行っています。

### 「食品微生物制御センター」

割り出した微生物の特長をデータベース化し、食品業界に広く展開するための研究に取り組んでいます。データベースを食品各社で相互利用することで食品事故の早期解決や、賞味期限の延長に役立ちます。

### 「遺伝子・ゲノム研究センター」

ヒトのがんに関わる遺伝子の研究を通じて、診断や治療法の開発につながる研究を進めています。



# 柿右衛門研究をはじめとする九州の伝統産業の研究推進

十五代酒井田柿右衛門氏（本学大学院客員教授）の人物像や歴代柿右衛門に関する資料収集・保存を継続して行っています。

また、九州における伝統産業の再生支援のための拠点形成、魅力の発信拠点を目指し、調査研究等を進めています。



このお皿は、17世紀後半に伊万里(有田)にて作られた「色絵花鳥文皿」（いろえかちょうもんさら）で、再現研究の参考作品として購入した貴重なものです。

TNC放送  
「美の鼓動」でも  
伝統工芸を紹介

伝統みらい研究センター  
濱川 和洋 助教

詳しくは  
コチラ



# 海外留学プログラムの推進

派遣留学、個人留学支援制度、海外研修等、グローバルな視点と感性を養う海外経験プログラムがあります。

Pick UP

## 個人留学支援制度

世界へ目を向け、異文化を学ぶことによって国際的な視野を育み、将来の人生観に好影響を与えるような個人の留学に対して、渡航費用として7~10万円の経済的支援を行っています。



### 学生 interview



留学先で交流する藤井さん(左端)

渡航先:アメリカ(36日間)

卒業後に農業の起業を考えています。日本では農業の技術や知識を学べる場所が限られているため、今後欧米諸国で学ぶためには英語のスキルが必要だと確信し、アメリカへの語学留学を決意しました。

藤井 大地 さん  
商学部4年(大分南高校)

### 学生 interview

渡航先:インドネシア(12日間)



バリ島独自の文化に触れながら、孤児院にて現地の子どもたちとの交流を深める「バリ島孤児サポートプログラム」に参加しました。贅沢はできない環境の中で、お互いに助け合って生活している姿に、人との関わりの大切さを改めて感じました。

谷口 結芽 さん  
人間科学部3年(精華女子高校)

子どもたちと交流する  
谷口さん(右端)

## 支援を受けた 学生に聞きました!

学生生活で印象に残っていることは

COIL型授業<sup>※1</sup>でのポーランドの学生とのオンライン交流です。「ウクライナとロシアの紛争について」と「SDGsの問題」を掛け合わせて、日常生活からヒントを得ながら私達にできることを考えました。また、実際にウクライナ留学生の話聞くことで、世界を見る目が変わりました。



今後の目標や取り組みについて

GLP<sup>※2</sup>や留学を通して、国際協力には、色んな支援の形があることが分かりました。今後は、日本で働く外国人労働者の子女のために、日本語教員を目指します。

溝淵 由季 さん  
国際文化学部4年(玄界高校)

寄付者へのメッセージ

派遣留学費用として、奨学金20万円の支給があり、旅費等のために使わせていただきました。金銭的な不安がなく、思いっきりやりたいことに打ち込める環境を作ってください、本当に感謝しています。

※1: オンラインツールを活用し海外の大学生と意見交換等を行う授業  
※2: 国際社会の最前線で活躍する学生の育成を目的としたプログラム

Theme

# 06

課外活動

## サークル活動の活性化

### 令和4年度サークル活動実績

- ・サッカー部 全日本大学サッカー選手権大会出場
- ・準硬式野球部 全日本大学準硬式野球選手権大会出場
- ・空手道部 全日本空手道選手権大会ベスト8(団体組手)
- ・バスケットボール部男子 全日本大学バスケットボール選手権大会出場
- ・剣道部 全日本学生剣道選手権大会出場
- ・水泳部(フィンスイミング) 日本選手権大会出場
- ・ライフセービング同好会 全日本学生ライフセービング選手権大会出場
- ・アーチェリー部 全日本学生室内アーチェリー個人選手権大会出場

### 学生 interview

創部3年で全国大会出場へ!!

愛好会からバレーボール部を創設し、2部リーグから1部リーグに昇格。更に全国大会出場の目標を達成しました。

創部当時は、部員それぞれの目指す方向性の違いから、キャプテンとしての統率が難しく感じましたが、常に“下剋上”“チャレンジャー”として挑む大会は楽しくてワクワクします。いつも応援ありがとうございます。

中野 亜弥 さん

人間科学部4年  
(聖和女子学院高校)



Theme

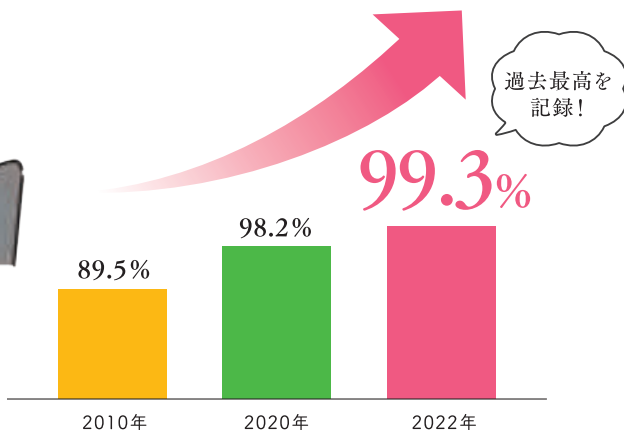
# 07

就職

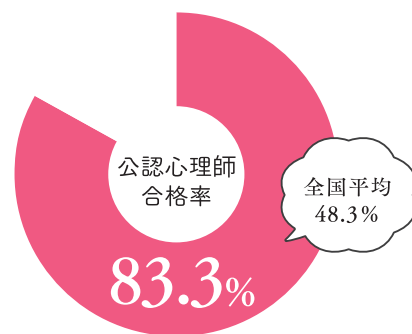
## 就職活動支援プログラムの推進

本学園独自のキャリア教育は、2014(平成26)年厚生労働省「キャリア教育プログラム開発事業」において、全国の大学の中から6大学の1つに選出され、全国でも例のない徹底した実学教育を行っています。

### 就職決定率(対就職希望者)



### 資格取得支援



Theme

# 08

産学連携

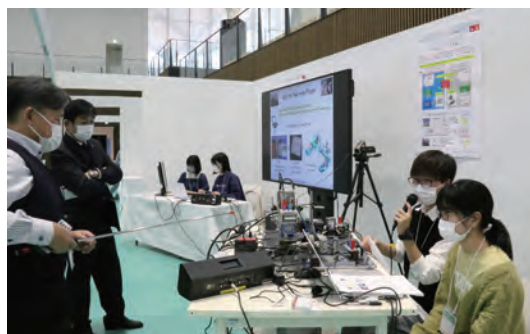
## 産学共同研究の推進

産業界や自治体が直結した産学連携を推進しています。

1,300人を  
超える来場!!

### 「KSU VISION DAY 文×理×芸=展」の実施

自治体・企業とのマッチングや教員同士の交流、地域社会への研究成果の還元を目的として、本学園キャンパス内にある大楠アリーナ2020で「KSU VISION DAY」を開催しました。



理工系ブースの様子

本学園が有する文系・理工系・芸術系学部の研究シーズや研究成果に加え、企業や自治体と連携して取り組むプロジェクト型教育やボランティア活動など131のブースを紹介しました。

さらに、産学官連携プロジェクトの地域社会への発信により、産学連携や、共同研究に関する相談が数多く寄せられるなど、新たな産業界との連携の促進に繋がりました。



詳しくは  
コチラ



Theme

09

## 起業家人材の育成

産学連携

学生起業家の育成と新ビジネスの創出を推進し、起業家講演会やソーシャルビジネスコンテストを実施しています。

## ソーシャル・ビジネスプラン・コンテスト

「第7回ソーシャル・ビジネスプラン・コンテスト」を、株式会社日本政策金融公庫と協力開催し、学生8チームが多様なビジネスプランを発表しました。

**最優秀賞** 「日本の放置竹林問題を解決するサウナ事業」  
土砂災害の原因となるなど社会問題化する放置竹林を活用するため、近年のサウナブームを背景に、竹を燃料とした薪ストーブのテントサウナの設置を提案しました。



最優秀賞受賞の様子



Theme

10

## SDGs等、地域社会の課題解決プロジェクトの推進

社会貢献

SDGsの推進に関するイベント開催やボランティア活動を実施しています。

## 大島・地島!魅力配信プロジェクト

九州電力や朝倉市、宗像市と連携して、防災や産業復興に関するプロジェクトを推進しています。宗像市との連携においては、コロナ禍で観光客が減少している離島の大島と地島の魅力を伝えるため、学生視点でパンフレットを制作し、情報発信策を提案しました。

パンフレットは  
こちら

## 「福岡トライアスロン2022」ボランティア

本学学生約80人がボランティアとして参加し、沿道整備や給水スタッフとして全国から集まった約360人の選手をサポートしました。また、学内で集めたペットボトルキャップ8千個を使ったモザイクアートを制作し、ゴール付近の撮影スポットを演出したほか、ボランティアスタッフ約400人が着用するTシャツのイラストをデザインしました。



ペットボトルキャップアート

Theme

11

## 奨学金制度による学生支援の充実

学生生活

返済不要な本学園独自の奨学金制度により、勉学意欲が旺盛でありながら経済的な理由により修学が困難な学生や、学力優秀な学生を支援しています。

令和4年度支援実績 **331人**

Theme

12

## その他の支援（個別指定寄付）

## 食生活支援

後援会や同窓会と連携し、コロナ禍での学生支援として、令和2年5月から開始した「学生食堂テイクアウト商品に対する購入補助（1食上限200円）」を令和4年度も継続して行いました。

令和4年度支援実績 **約355,000食**

Theme

13

## 指定なし

本学園の教育・研究活動全般に活用させていただきました。





## 「九州産業大学テーマ募金」寄付者 ご芳名

[五十音順]

### 法人

愛知株式会社 様  
株式会社アキラホールディングス 様  
株式会社石原和幸デザイン研究所 様  
SCSK株式会社 様  
株式会社カキウチ 様  
株式会社九産大サービスセンター 様  
一般財団法人九州環境管理協会 様  
九州グラウンド株式会社 様  
九州スタッフ株式会社 様  
九州電力株式会社・九州電力送配電株式会社 様  
株式会社九州東通 様  
KOYO証券株式会社 様  
コトブキシーティング株式会社 様  
コメット株式会社 様  
株式会社サエキジャパン 様  
株式会社サニクリーン九州 様

三建設工業株式会社九州支店 様  
三洋ビル管理株式会社 様  
株式会社新広告社 様  
センゲージラーニング株式会社 様  
株式会社総研 様  
ダイドードリンコ株式会社 様  
株式会社ダイニチ 様  
ダイヤモンド秀巧社印刷株式会社 様  
大和証券株式会社福岡支店 様  
株式会社竹田商会 様  
徳重化学株式会社 様  
株式会社中田 様  
西日本三建サービス株式会社 様  
西日本シティTT証券株式会社 様  
株式会社西日本電機器製作所 様  
西松建設株式会社九州支社 様

日本設備工業株式会社 様  
長谷川体育施設株式会社九州支店 様  
株式会社日立ビルシステム西日本支社 様  
株式会社ファイブ 様  
株式会社ファビルス 様  
furuta.consulting合同会社 様  
株式会社ベストクリーンサービス 様  
株式会社貿易広告社 様  
丸善雄松堂株式会社 様  
三菱重工交通・建設エンジニアリング株式会社 様  
株式会社ミナミ商事 様  
株式会社ムトウ 様  
ユーエム物産株式会社 様  
リコージャパン株式会社 様  
株式会社レイメイ藤井 様  
有限会社YMクリエイティブ 様

他匿名様

### 団体

学校法人中村産業学園退職者の会産楠会 様  
九州産業大学後援会 様  
九州産業大学準硬式野球部 様  
九州産業大学造形短期大学部後援会 様

九州産業大学同窓会楠風会 様  
九州産業大学同窓会楠風会支部支部 様  
ひびしん同友会 様

他匿名様

## 「現物寄付」寄付者 ご芳名

[五十音順]

### 個人・法人

芦村 直弘 様  
アドヴェンチャーホールディングス株式会社 様  
ELJソーラーコーポレーション 様

クラウングループ 様  
総合警備保障株式会社福岡支社 様

株式会社象・ファクトリー 様  
有限会社BOND 様

他匿名様

## 「九産大古本募金」寄付者 ご芳名

[五十音順]

### 個人

秋山 優 様  
池内 秀己 様  
石原 弘美 様  
稲永 健太郎 様  
大柿 哲朗 様  
大西 純一 様  
岡田 希世子 様  
柿元 悦子 様  
上出 恵子 様

木村 俊夫 様  
佐喜本 愛 様  
高橋 誠 様  
永吉 亨 様  
芳賀 博文 様  
長谷川 由起子 様  
福井 美和 様  
牧野 康広 様  
溝口 洋二 様

安河内 春彦 様  
山下 永子 様  
和田 勉 様

他匿名様

### 法人

株式会社九産大サービスセンター 様  
無印良品天神ショッパーズ福岡 様

### 団体

九州産業大学基礎教育センター 様  
九州産業大学キャリア支援センター 様  
九州産業大学語学教育研究センター 様  
九州産業大学生命科学部 様  
九州産業大学総合企画部 様

他匿名様

※2月および3月に頂きました「古本募金」については、次年度にご芳名を掲載させていただきます。

## 「九産大自動販売機利用募金」寄付者 ご芳名

[五十音順]

### 法人

株式会社アベックス西日本 様  
株式会社伊藤園福岡東支店 様  
FVジャパン株式会社 様  
九州アサヒ飲料販売株式会社 様

株式会社麒麟ビバックス福岡支店 様  
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社 様  
株式会社ジャパンビバレッジホールディングス 様  
ジャパン福岡・ペプシコーラ販売株式会社 様

ダイドードリンコ株式会社西日本第二営業部 様  
田辺ベンディングサービス有限会社 様  
福岡ヤクルト販売株式会社 様

他匿名様

【令和5年度】

# 九州産業大学 テーマ募金

募集期間：令和5(2023)年4月1日～令和6(2024)年3月31日

本学園(九州産業大学・九州産業大学造形短期大学部)の様々な教育・研究活動支援等へ活用させていただきます。  
寄付者さまの意向に沿い、以下のテーマからお選びいただけます。

## ■募集種別

個人寄付 1口 5,000円

法人寄付 1口 50,000円

団体寄付 1口 50,000円

※寄付は任意でございますが、できましたら複数口のご協力をお願いいたします。

## ■ご寄付の申込方法について

本学園指定の振込票で

本学園指定の振込票に必要事項をご記入の上、下記の金融機関の窓口にてお振込みください。

ゆうちょ銀行

福岡銀行

西日本シティ銀行

インターネットで(クレジットカード等)

本学園募金専用ホームページからお申し込みいただけます。

WEBでのお申し込みはコチラから



教育

Theme 1

## 文芸芸が融合した 多様な教育プログラムの推進

目標金額  
2億200万円

- 1 産学官連携による「100を超えるプロジェクト」を展開
- 2 学部横断型トップアッププログラムの拡充
- 3 ICTを活用した教育のさらなる推進



使 途

プロジェクトの商品開発やプロモーション、技術開発、イベント開催等の支援に活用します。

教育

Theme 2

## グローバル人材育成 プログラムの推進

目標金額  
1,100万円

- 1 スタンフォード大学との連携プログラムの実施
- 2 国連ハビタット福岡本部行事への参画等による人材の育成
- 3 KSU-COIL型教育の推進 (ICTを活用し海外の大学と協働学習や課題解決等を展開)



使 途

プログラムの充実を図るための資料費、研修費、留学費等の支援に活用します。

研究

Theme 3

## 特色ある研究の推進

目標金額  
2,900万円

- 1 学術の共同研究を推進し、その研究成果による社会等への貢献を目的とする共同研究プロジェクト等の実施
- 2 柿右衛門研究の世界的研究拠点形成および伝統産業の活性化の推進



使 途

特色ある研究や各プロジェクト推進のための支援に活用します。

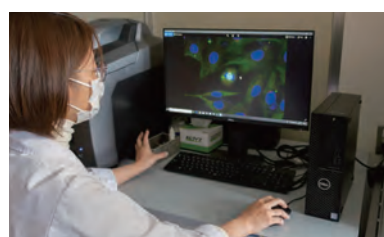
研究

Theme 4

## 多様な大学院生の獲得

目標金額  
100万円

- 1 内部進学者増を軸とした、優秀で多様な大学院生の獲得
- 2 特色のある研究を表彰、優れた研究成果の創出



使 途

大学院授業料減免制度による支援等に活用します。

国際交流

Theme 5

## 海外留学プログラムの 推進

目標金額  
1,600万円

- 1 在学中に一度は海外経験する機会を設け、異文化コミュニケーションを推進
- 2 国際社会での即戦力となる実践的英語能力等の向上を図るプログラムを推進



使 途

プログラムの充実を図るための研修費、留学費等の支援に活用します。

課外活動

Theme 6

## サークル活動の活性化

目標金額  
2,600万円

- 1 サークル支援体制の拡充(約105サークル)
- 2 スポーツ活動の理解促進及び歩みを紹介する「展示(ヘリテージ)コーナー」の設置



使 途

学生向け研修会、各種プログラムの実施、大会・コンクール参加等への支援に活用します。

**就職**  
Theme **7**

**就職活動  
支援プログラムの推進**

目標金額 **4,000万円**

- 1 インターンシップ、公務員講座、資格取得講座等のキャリア支援
- 2 外国人留学生の九州エリア企業へのインターンシップ及び就職の拡大




**使 途** 就職支援のための設備や就職情報提供の充実、インターンシップ、資格取得等の支援に活用します。

**産学連携**  
Theme **8**

**産学連携のさらなる推進**

目標金額 **300万円**

- 1 起業家人材の育成及び大学発ベンチャー育成に向けた支援
- 2 総合大学の特徴を活かした領域横断性(文理芸)の成果を統合し、現代社会及び地域における芸術活動の研究・教育・情報発信・マネジメントを実施



**使 途** 大学と産業界が直結した産学連携を推進するために活用します。

**産学連携**  
Theme **9**

**ダイバーシティの推進**

目標金額 **200万円**

- 1 ダイバーシティ・男女共同参画に関する教育・学習機会の包括的な拡充
- 2 多様な学生に対応した相談・支援体制の整備



**使 途** ダイバーシティ、男女共同参画関連科目の拡大、キャリアデザインに関するイベント開催等の支援に活用します。

**社会貢献**  
Theme **10**

**SDGs等、地域社会の課題解決プロジェクトの推進**

目標金額 **500万円**

- 1 SDGsプロジェクトの構築及び推進
- 2 ボランティア活動の推進
- 3 産学官の連携による地域復興プロジェクトの推進



**使 途** SDGsの推進に関するイベント開催やボランティア活動等の支援に活用します。

**学生生活**  
Theme **11**

**奨学金制度による  
学生支援の充実**

目標金額 **8,800万円**

本学園独自の返還不要な給付型奨学金制度による、一人ひとりに寄り添った奨学支援の充実



**使 途** 中村治四郎奨学金及び経済支援奨学金等、給付型奨学金制度の充実のために活用します。

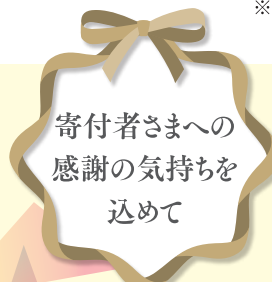
Theme **12** **寄付者による個別指定寄付**

個別指定寄付としておりますので、ご希望について総務部(募金担当)までお申し出ください。(内容によってはご指定できない場合があります。)

Theme **13** **指定なし**

本学園の教育・研究活動に活用させていただきます。

※各テーマの目標金額を上回った場合は、本学園の教育・研究活動に活用させていただきます。  
※ご入金後の用途変更は受付できませんので、ご注意ください。



**New** 記念品の贈呈

1口以上ご寄付いただいた皆さまに「オリジナルエコバッグ」を贈呈させていただきます。

※記念品は変更になる場合があります。

募金用ホームページ等での掲載

ご寄付いただいた皆さまのご芳名、法人名、団体名を大学広報誌及び募金用ホームページ等に掲載させていただきます。

高額寄付

募集期間中、寄付金累計額が、個人100万円以上、法人・団体500万円以上の皆さまには、特別記念品を贈呈させていただきます。

**個人の皆さま限定 寄付者座席芳名プレート**

九州産業大学テーマ募金にご寄付いただいた方に「大楠アリーナ2020」観客席にご芳名を掲載したプレートを設置し永く顕彰させていただきます。

- 募集期間** 令和4(2022)年4月1日から満席になるまで
- 対象金額** 期間中に5万円以上ご寄付いただいた方(募集期間内の寄付金累計)
- 対象席数** 1,000席限定
- 受付方法** 先着順(寄付受付順)1申し込み1芳名

※芳名プレートの座席配置は寄付受付順となります。  
※対象の方には個別にお知らせいたします。  
※デザインは変更になる場合があります。  
※令和4(2022)年度芳名対象者におけるプレートの設置は完了いたしました。



芳名プレートイメージ



芳名プレート設置イメージ



アリーナ外観



アリーナ館内



陳 政匡さん  
商学部4年(香港出身)

総務委員会に入り  
自分自身とても  
成長できました。  
今後は、大学院へ進学し、  
「人はなぜ勉強するのか」  
について研究したい!

田中 遊麻さん  
国際文化学部4年(女界高校)



短大での2年間で、  
空間デザインへの  
興味が膨らみました。  
大学に編入し、  
舞台美術について  
学びたい!



上原 悠羽さん  
造形短期大学部2年  
(華人工業高校)

日本に来て5年が経ち、  
日本語が上達しました。  
大学でビジネスの管理や起業に  
ついて勉強を重ねており、  
将来は母国に老人ホームを  
作りたい!

## これから応援よろしくお願いします! 学生からの決意表明

世界で起きている  
さまざまな問題について  
学んできました。  
環境問題や紛争などに関連する  
ボランティア活動等を  
主催したい!



加藤 大地さん  
芸術研究科1年(戸畑高校)

専門分野の  
技術を身に付け、  
プロダクトデザインの道に  
進むため、  
大学院に進学しました。  
国内外で活躍する  
プロダクトデザイナーに  
なりたい!

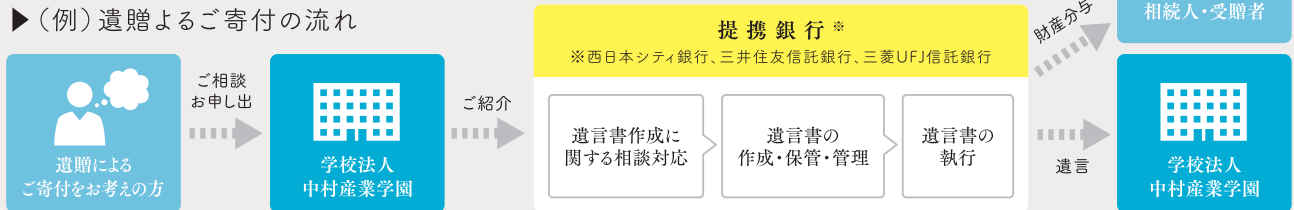
東 施那さん  
経済学部3年  
(延岡高校)



## 遺贈・相続財産によるご寄付

社会貢献や次世代を担う若者たちを応援したいというそのご意志を叶える選択肢の一つとして、遺贈・相続財産の寄付があります。本制度は**相続税が非課税扱い**となるなど、税制上の優遇措置を受けることができます。

### ▶(例)遺贈によるご寄付の流れ



遺言書や相続、遺贈等について詳しくお知りになりたい方には、本学提携銀行のパンフレットをご用意しています。ご希望の方は本学園(右記)までご連絡ください。

募金担当  
直通

☎ 092-673-5525

月10回程度  
配信!

# メルマガ会員 募集中

LINE公式アカウント  
九州産業大学Friendship

# LINE お友だち募集中!

## 学校法人中村産業学園

九州産業大学 九州産業大学造形短期大学部 総務部(募金担当)

〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台2丁目3番1号

TEL 092-673-5525 FAX 092-673-5599 E-mail kifu@ml.kyusan-u.ac.jp



募金ホームページ

九産大募金

検索

### 個人情報の取扱いについて

募金にご協力いただきました皆さまの個人情報は、本学園募金事業に係る業務のために使用し、「学校法人中村産業学園個人情報の保護に関する規程」に基づき、適正に管理いたします。